

(3) 「宮崎のおもてなし」の磨き上げと魅力の発信

オリンピック・パラリンピック東京大会の開催や日本書紀編さん1300年に当たる2020年の好機を逃さず、宮崎の魅力を世界に発信するため、スポーツ大会や合宿の誘致、スポーツ人財・指導者の育成等による宮崎の魅力向上やおもてなし環境の充実等に取り組めます。

(総合政策部)

- 県ホームページ魅力発信・充実強化事業
- 宮崎国際音楽祭開催事業
- ㊦宮崎国際音楽祭第20回記念事業

(商工観光労働部)

- MICE誘致総合対策事業
- 魅力ある観光地づくり総合支援事業
- 東アジア等観光誘客推進事業
- 「神話のふるさと みやざき」ブランド定着支援事業
- ㊦「ふるさと宮崎応援寄附金」振興事業

(農政水産部)

- ㊦おもてなしと笑顔あふれる農家民宿広域ネットワーク推進事業

(県土整備部)

- 沿道修景美化推進対策事業
- 第26回全国「みどりの愛護」のつどい事業

(教育委員会)

- ㊦みやざきから夢と感動を!世界に輝くアスリート育成支援プロジェクト

○県ホームページ魅力発信・充実強化事業(秘書広報課 広報戦略室) 8百万円

平成26年度にリニューアルを行った県ホームページの活用により、東九州の新時代を見据えた本県の魅力や災害・緊急情報等をより適時・的確かつ効果的に発信するとともに、すべての利用者にとって分かりやすく使いやすいものとなるよう一層の改善・充実に取り組み、ホームページを活用した情報発信力の強化を図る。

【リニューアルの主な内容】

- (1) 本県の特徴や魅力の効果的なアピール
 - ・トップページデザインの刷新による宮崎らしさのPR
 - ・県外に向けた魅力発信サイト「来んね!みやざき」の開設
- (2) 災害・緊急時の迅速・的確な情報提供
 - ・トップページで安全・安心情報、緊急・災害情報の分かりやすい表示
 - ・大規模災害時に切り替える災害時専用トップページの作成
- (3) 利用者視点の見やすさ、使いやすさ(アクセシビリティ)の追求
 - ・マーク・イラストを用いたデザイン性の向上
 - ・アクセシビリティ閲覧支援機能及び外国語翻訳機能の強化
 - ・スマートフォンへの対応

【県ホームページのトップページ】



○宮崎国際音楽祭開催事業(文化文教・国際課)

101百万円

県民の郷土への誇りを醸成し感性豊かな心を育む宮崎国際音楽祭を、「県民参加」や「音楽を通じた県内青少年の教育」の視点も取り入れ、より県民に愛される音楽祭を目指すとともに、アジアを代表する国際的な音楽祭として充実させる。

- (1) 国内外の一流演奏家による演奏会の開催
室内楽を主体として他の音楽祭との差別化を図りながら実施する。
- (2) 低料金で水準の高い演奏会の開催
ゲストによるリサイタル、サテライト公演等の鑑賞型プログラムを実施する。
- (3) 県民参加・交流機会の提供
県民参加や交流プログラムを追加・充実し、県民に身近な音楽祭を提供する。
- (4) 子ども達への教育の充実・強化
多感な子ども達の鑑賞機会を増やすとともに、県内若手演奏家の育成を充実する。



【第19回宮崎国際音楽祭 演奏会】

㊦宮崎国際音楽祭第20回記念事業(文化文教・国際課)

30百万円

平成8年にスタートした宮崎国際音楽祭が20回目を迎えることを記念し、さまざまなスペシャルイベントを開催する。

- (1) ガラコンサート
過去に宮崎国際音楽祭に参加した演奏家を招へいし、ガラ(=祝祭)にふさわしい、華やかな曲目を演奏する。
- (2) 特別演奏会
これまでの音楽祭に参加し、人気の高かった演奏家を中心とした特別公演を開催する。
- (3) 子どものための音楽会(拡大開催)
県内小学生を無料招待する「子どものための音楽会」を、メディキット県民文化センターに加え、県北、県南でも開催する。
- (4) 記念写真展及びミュージアム・コンサート、出張コンサート
県立美術館における写真展・コンサートや観光地等での出張コンサートを開催する。

OMICE誘致総合対策事業(観光推進課)

77百万円

一般観光客と比較し消費単価が高く、多大な経済効果をもたらすコンベンション等は、「MICE」として観光立国実現の主要な施策の一つに位置づけられ、その誘致については地域間競争が急速に激化している。このため、本県の重点施策の一つに「MICE」を位置づけ、開催支援、誘致活動、推進体制を一体的に強化しMICE誘致施策の充実を図る。

- (1) 開催支援
本県でMICEを開催する主催者に対して、開催経費の一部を助成
- (2) 誘致活動
キーパーソンの招へいや都市圏での誘致懇談会等を開催
- (3) 推進体制
誘致活動の主体となる「みやざき観光コンベンション協会」に専門の職員を配置するなど体制を整備

※MICE

Meeting(企業等の会議)、Incentive Travel(企業等が行う報奨・研修旅行)、Convention(国際機関、学会等が行う国際会議)、Exhibition/Event(展示会・イベント)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。



MICE研修会の様子



韓国でのMICE誘致商談会の様子

魅力ある観光地づくり総合支援事業(観光推進課)

24百万円

東九州自動車道の北九州市までの開通やオリンピック・パラリンピック東京大会の開催等を見据え、観光資源の磨き上げや掘り起こし、スポーツ環境の整備など、市町村による観光振興の取組を支援し、国内外から本県への誘客促進を図る。

- (1) 観光地づくりのための計画策定
- (2) 観光資源の発掘・磨き上げ
- (3) スポーツ環境の整備
- (4) 観光地・施設の情報発信
- (5) 市町村観光案内板の整備
- (6) 観光ボランティアの育成支援 など



トレッキングイベント開催



多言語観光案内板の整備

○東アジア等観光誘客推進事業（観光推進課）

46百万円

国際定期便のある韓国、台湾、香港での本県の知名度向上の強化などを行うとともに、近年訪日需要が大幅に増加してきている東南アジア地域での観光誘致の取組を図る。

(1) 東アジア地域誘客促進事業

- ① 韓国、台湾、中国、香港の各国におけるセールス活動等の実施
- ② 韓国でのホームショッピングや台湾での本県テレビ番組の放映
- ③ 中国でのゴルフプロモーションの実施
- ④ 香港の旅行会社とタイアップした観光キャンペーン等の実施
- ⑤ 香港線の早期安定化を図るため、旅行会社等への送客支援やメディアタイアップキャンペーン等を実施

(2) 東南アジア地域誘客対策事業

シンガポールやタイを中心に九州観光推進機構等と連携した九州観光説明会などの実施



香港でのプロモーション事業



タイでの九州観光説明会

○「神話のふるさと みやざき」ブランド定着支援事業

(観光推進課 記紀編さん記念事業推進室)

22百万円

本県が持つオンリーワンの資源(宝)を磨き上げ、情報発信を行うことにより、他県との差別化や新たな付加価値を見いだすとともに、多様な分野での活用を促進し、地域ブランドとしての「神話のふるさと みやざき」の定着を図る。

(1) 「神話のふるさと みやざき」ブランド定着支援事業補助金

民間団体等が神話を活用して企画実施するプロモーション・イベント、研修会等の実施に要する費用の一部を補助する。

(2) 「神話のふるさと みやざき」ブランド情報発信

中長期的な視点から「神話のふるさと みやざき」のイメージを確立し、統一コンセプトによるブランディングを図るため、首都圏大学や神話ゆかりの他県との連携、東京・大阪・福岡などの都市部でのプロモーション、ポスター等の制作等による情報発信を行う。



九州国立博物館(太宰府市)における神楽プロモーション



ポスター「神話の源流へ。」

⑨ 「ふるさと宮崎応援寄附金」振興事業(オールみやざき営業課) 15百万円

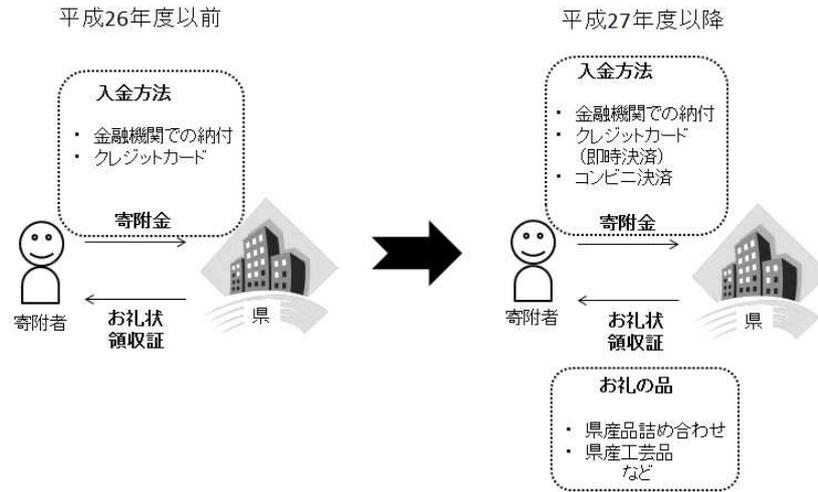
ふるさと宮崎応援寄附金(いわゆる、ふるさと納税)の振興を積極的に進めることで、寄附金額の増加や本県の魅力の発信を図る。

(1) お礼の品の送付

寄附者に対するお礼として、本県の魅力を伝える県産品等を送付する。

(2) 寄附しやすい環境の整備

新たにコンビニエンスストアでの寄附を可能とし、クレジットカード決済については簡素化するなど、寄附者の負担を減らし、寄附しやすい環境を整える。



※国における取組

- ・税控除限度額の引上げ
- ・控除手続の簡素化

**㊦おもてなしと笑顔あふれる農家民宿広域ネットワーク推進事業(地域農業推進課)
5百万円**

農村地域の持つ豊かな自然や「食」を活用した体験型のツーリズムをより一層推進し、「おもてなし」と「笑顔」あふれる農家民宿により地域コミュニティの再生を図る。

(1) 広域ネットワーク推進対策事業

「みやざきグリーンツーリズム研究会」の組織強化、情報の共有化や県全域のネットワーク構築による、他分野・他産業との連携等の推進

(2) 県推進事務費

パンフレットの作成等



教育旅行における農家民宿受入れ



農家民宿の様子

**○沿道修景美化推進対策事業(道路保全課)
(花と緑にあふれた道路環境の創出)**

795百万円

全国に先駆けて昭和44年に制定された「沿道修景美化条例」に基づき、沿道において、すぐれた景観を保護するとともに、花木類の植栽等を行うことで、宮崎らしい「うるおい」と「やすらぎ」のある美しい道路環境の保全・創出を図る。

(1) 沿道修景植栽地区：74地区(道路敷における植栽群)

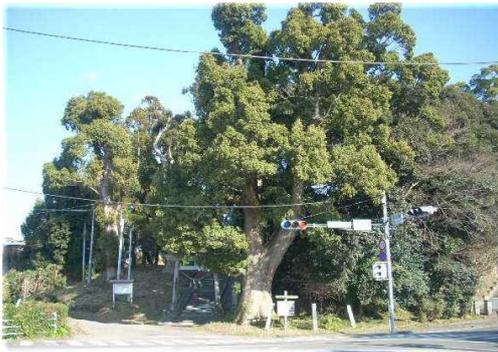


国道220号(宮崎市)ワシントンニアパーム



県道宮崎空港線(宮崎市)サンゴシドウ

(2) 沿道修景指定樹木：27箇所、39本(道路沿いの民地にある景観上重要な樹木)



県道高鍋高岡線(西都市)クス



国道388号(門川町)クロガネモチ

○第26回全国「みどりの愛護」のつどい事業(都市計画課)

42百万円

全国の緑の関係者が一堂に集う大会を開催することにより、本県の魅力を全国にPRするとともに、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりや緑を守り育てる国民運動を積極的に推進する。

第25回全国「みどりの愛護」のつどい(開催地 徳島県)



式典



記念植樹

⑨みやざきから夢と感動を!世界に輝くアスリート育成支援プロジェクト

(スポーツ振興課) 25百万円

本県出身者が、日本代表選手としてオリンピック・パラリンピックで活躍できるよう、可能性を秘めたみやざき人を発掘し、世界に通用する選手を育成する取組を推進することにより、県民に元気・勇気・感動を届ける。

(1) 輝け!オリンピック事業

有望選手を発掘・育成・強化するために、体験教室やオーディションの開催、他県トップチームとの合同練習などを実施する。

(2) めざせ!パラリンピアン事業

障がい者アスリートを育成・強化するために、特別支援学校と中・高校部活動との合同練習会の開催やパラリンピックなどで活躍が期待できる有望選手への支援などを実施する。

(3) はばたけ!女性アスリート事業

女性アスリートを育成・強化するために、オリンピックやパラリンピック、国体新種目などを見据えた女子強化種目の指定を行うとともに、遠征や大会に参加するママさんアスリートへの支援などを実施する。

(4) オールみやざき!マルチサポート事業

総合的にアスリートを支えるために、競技者・指導者・競技団体等に対し、栄養面・メディカル面・メンタル面等の研修会を実施して選手が安心してスポーツに専念できる環境整備などを実施する。

